

会員各位

2008年7月22日  
日本化粧品技術者会  
東京支部

## 第23回SCCJ東京支部「研究会」のご案内

本研究会は若手化粧品技術者の技術向上と技術者間の交流をめざし、化粧品のモノ作りに関わるテーマを取り上げ、これまで10年余りにわたって活動を行ってきています。

今年度はメインテーマを『基本に返って乳化技術を学ぶ』とし、化粧品製造技術の基礎ともいべき乳化技術について学んでいきたいと思ひます。

第23回は講演方式で5名の講師をお願いいたしました。乳化技術について改めて基本から見直してみたいと思ひている方や、最近の応用例について知見を広めたい方など、ぜひこの機会にご参加下さい。

本研究会は35歳以下の若手・中堅の方を対象にしておりますので、あらかじめご了承下さい(正会員の方は是非、若手の代理者を参加させていただきますようご案内申し上げます)

なお、次回「研究会」(12月頃開催予定)も関連したテーマで、参加者討論方式で開催の予定です。

1. 日時 : 2008年9月24日(水) 13:15~18:30 (受付開始;12:45~)
2. 場所 : 化成品会館(六本木)3F会議室 (略図;次頁参照)
3. 研究テーマと講師およびスケジュール  
メインテーマ:『基本に返って乳化技術を学ぶ』

テーマ	講演者	時間
開会の挨拶	主催者	13:15-13:20
1. 乳化技術の基礎	花王(株) パーソナルヘルスケア研究所 鈴木 敏幸 氏	13:20-14:05 (講演40質疑5)
2. 乳化技術の応用① [W/O 乳化や天然系乳化剤を用いた特徴的製剤と製剤安定性制御]	(株)カネボウ化粧品 製品開発研究所 早瀬 基 氏	14:05-14:50 (講演40質疑5)
休憩		14:50-15:05
3. 乳化技術の応用② [リン脂質の化粧品への応用]	(株)コーセー 研究所スキンケア研究室 紺野 義一 氏	15:05-15:50 (講演40質疑5)
4. 乳化技術の応用③ [O/W/O 型エマルジョンの化粧品への応用]	ポーラ化成工業(株) スキンケア開発チーム 今村 仁 氏	15:50-16:35 (講演40質疑5)
5. 乳化技術の応用④ [エマルジョンの粒子サイズ制御と化粧品機能]	(株)資生堂 スキンケア研究開発センター 岡本 亨 氏	16:35-17:20 (講演40質疑5)
閉会の挨拶	主催者	17:20-17:25
交流会(懇親会)	(同会場)	17:30-18:30

<各テーマの講演概要>

テーマ	講師(敬称略)	講演概要
1. 乳化技術の基礎	鈴木 敏幸 (花王)	「 <b>乳化技術の基礎</b> 」 乳化技術の基礎全般についての解説
2. 乳化技術の応用①	早瀬 基 (カネボウ)	「 <b>W/O乳化や天然系乳化剤を用いた特徴的製剤と製剤安定性制御</b> 」 W/O乳化製剤・天然系乳化剤を用いた乳化製剤を中心に、乳化製剤設計における添加剤や粘度、安定性コントロールに関し、応用面から解説する。
3. 乳化技術の応用②	紺野 義一 (コーセー)	「 <b>リン脂質の化粧品への応用</b> 」 皮膚親和性や安全性向上の理由から生体由来成分であるリン脂質は、化粧品としての機能性を兼ね備えたものとして、古くから保湿剤、乳化剤、分散剤など様々な用途に用いられてきた。本講演では、その特性を生かした応用例として、乳化製剤及びラメラ製剤について述べる。
4. 乳化技術の応用③	今村 仁 (ポーラ)	「 <b>O/W/O型エマルジョンの化粧品への応用</b> 」 多相エマルジョンは、新たな感触の発現や有効成分の安定化およびその浸透性を高めるなど、O/W型、W/O型エマルジョンにはない性質・特性を有している。本講演では特に O/W/O型エマルジョンの調製や化粧品への応用について述べる。
5. 乳化技術の応用④	岡本 亨 (資生堂)	「 <b>エマルジョンの粒子サイズ制御と化粧品機能</b> 」 同様の組成であっても粒子サイズを意図的に変えることにより、機能や使用感触は大きく変化する。本講演ではナノエマルジョンからミリサイズの巨大エマルジョンまでの様々なサイズのエマルジョン調整技術とサイズコントロールによって得られる化粧品機能について述べる。

#### 4. 申込方法とお願い

- 1) 別紙の「参加申込書」にて、事務局までFAXしてください。
- 2) 申込者対象
  - ・ 商品開発・研究・製造など実務に携わっている35歳までの方が対象です。
  - ・ 準会員の方は、ご本人は参加できますが、代理者はたてられません。
  - ・ 正会員の方で35歳以下の方は参加可能です、また代理者も可能です。
  - ・ 35歳以上の正会員の方は代理(35歳以下、会員1名につき代理者1名)の方の参加が可能です。
- 3) 募集人員:100名
  - ・ 参加費:3,000円 (当日徴収、領収書発行)
  - ・ 申込締切日:8月29日(金)  
ただし、定員になり次第締切り(先着申込順)とさせていただきますので、お早めに申込下さい。参加の可否については9月2日(火)迄に、折り返しFAXにてご連絡いたします。
  - ・ 講演終了後、引続き1時間程度、講師を囲んでの交流会を同会場で行います。  
研究会の一環としての交流の場ですので、併せてご予約下さい。
  - ・ お申込後に、ご都合が悪くなった場合は、早めに事務局までご連絡下さい。

#### 「お問合せ先」

〒106-0032 東京都港区六本木5-18-17 化成品会館4F

日本化粧品技術者会 事務局

TEL:03-3586-0775 FAX:03-3586-0833

E-mail:[toukagi@jade.dti.ne.jp](mailto:toukagi@jade.dti.ne.jp)

以上

#### 《会場略図》(化成品会館3F 会議室)



日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行  
(FAX:03-3586-0833)

## 第23回「研究会」(開催日:9月24日) 参加申込書

参加者氏名	該当に○ : 正会員 準会員 代理参加
	参加者氏名
	代理参加の場合、どなたの代理か正会員の氏名を記載下さい ( )
会社名	
連絡先	住所(会社又は自宅)
	TEL: FAX:

◇講師&参加者交流会(17:30~18:30)への参加の有無

参加	不参加
----	-----

○で囲む

### 《参加申込方法》

本用紙にご記入の上、事務局にFAXして下さい。

申込締切日 : 8月29日(金)

ただし、募集人員になり次第、締切らせて頂きますので、お早めにお申込下さい。  
参加証は9月2日までに、本紙をFAX返送いたします。

【「研究会」当日この参加証を持参下さい】

<b>第23回「研究会」『参加証』</b>
No. <input style="width: 200px; height: 20px;" type="text"/>

※受付開始時間: 12:45~ ※参加費3,000円(当日徴収、領収書発行)